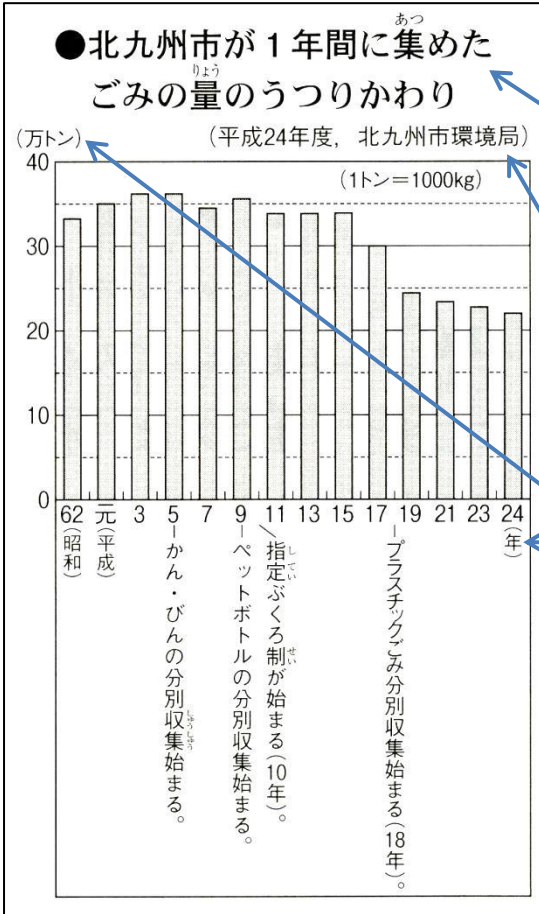


チャレンジシート① 学ぶ

学習日 年 月 日

単元	年 組 番	
4年「健康なくらしとまちづくり ～ごみはどこへ」	氏名	



☆グラフの読み取り方を学ぼう☆

- ① 何について表したグラフなのか、タイトルを見てたしかめる。  
「北九州市が1年間に集めたごみの量のうつりかわり」
- ② いつ、どこが発表したものなのかをたしかめる。  
「平成24年度、北九州市環境局」
- ③ たて軸とよこ軸の単位を読み取り、それぞれ何を表しているのかをたしかめる。  
たて軸…「ごみの量 (万トン)」  
よこ軸…「いつ (年)、何があったか」
- ④ めもりの一番大きいところや小さいところ、どのように変化しているかなどを読み取る。

(よい子の社会科11号8ページ)

グラフを読み取って、気付いたことやぎもんに思ったことを話し合おう☆



平成9年から、平成24年にかけて、ごみの量はだんだんへってきていることがわかります。

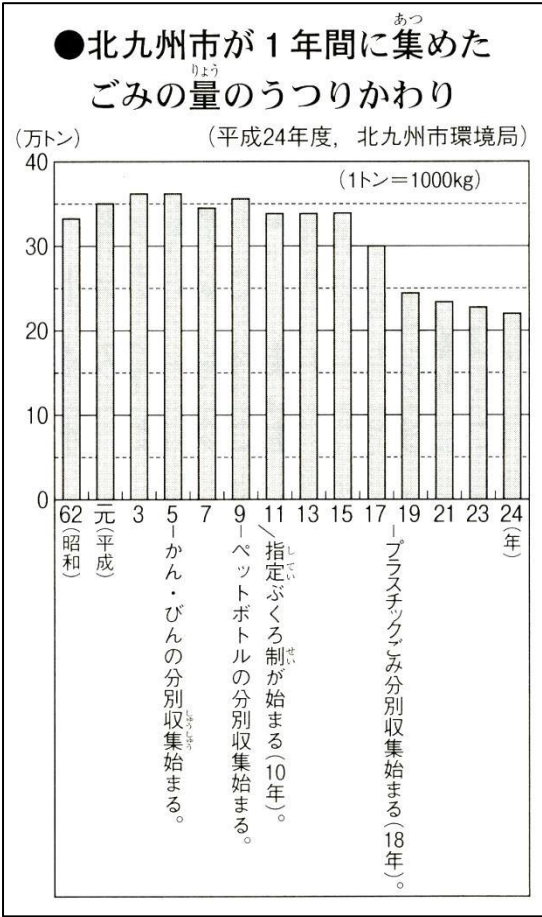
どうして、1年間に集めたごみの量は年々へってきているのでしょうか。北九州市では、どんな取り組みをしているのでしょうか。



1年間に集めたごみの量が年々へってきているのは、かん・びん・ペットボトル、プラスチックごみの分別収集や、指定ぶくろを使うようになったからだと思います。

単 元	年 組 番	9問
4年「健康なくらしとまちづくり ～ごみはどこへ」	氏名	

1 下のグラフを見て、問題に答えましょう。



(よい子の社会科11号8ページ)

(1) このグラフは何について表したのですか。

( )

(2) グラフのたての軸、よこの軸はそれぞれ何を表していますか。

たての軸 ... ( )  
よこの軸 ... ( )

(3) 平成9年のごみの量、できごとを書きましょう。

ごみの量 ... ( およそ                      万トン )  
できごと ... ( )

(4) グラフを見て、次の文の ( ) にあてはまる言葉を書き入れましょう。

- ① かん・びんの分別収集が始まったのは、平成 ( ) 年である。
- ② 平成18年には、( ) の分別収集が始まった。
- ③ 平成19年は、平成17年に比べて、ごみの量が、およそ ( ) 万トンへっている。

(5) 1年間に出るごみの量がだんだんへってきている理由について考え、口の中を書きましょう。

( )

単元	年組番	9問
4年「健康なくらしとまちづくり ～ごみはどこへ」	氏名	

1. ごみをへらしたり、生かしたりするためのくふうについて答えましょう。

(1) 次のごみがどのようにリサイクルされているか、それぞれ合うものを一でむすびましょう。

(イラスト よい子の社会科11号 3ページ)



プラスチック  
せいひん  
製品の原料や  
ねんりょう  
燃料となります。

学校などで使  
われているトイ  
レットペーパー  
などになります。

アルミかんや  
てつせいひん  
鉄製品などに生  
まれ変わります。

こまかくくだか  
れて、たまご  
給食エプロンなど  
の原料にします。

(2) 次の文を読んで正しいものには○を、そうでないものには×を書きましょう。

- ① (     )     スーパーマーケットでは、お客さんにマイバックの持参を呼びかけ、レジぶくろをへらし、ごみをへらす取り組みをしている。
- ② (     )     リデュースとは、つめかえができる商品を買って、容器などをくり返しつかうことである。
- ③ (     )     ペットボトルは、キャップとラベルをはずさずに、そのまま捨てた方がよい。
- ④ (     )     リサイクルとは、生ごみをたい肥ひに変えるなど、ごみを資源しげんに変え、ふたたび利用することである。

(3) ごみをへらしたり、生かしたりするために、自分たちができる取り組みについて考え、口の中に書きましょう。